

インターネットでごみの分別をかんたんに検索！  
ごみ分別辞典サイト「こおりやまごみサク」  
4月1日（月）スタート



2024年3月29日

郡山市環境部

3R推進課

課長 大内 健志

ターゲット 12.5

TEL：924-2188

SDGs ターゲット 12.5 「廃棄物発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する」

ごみと資源物の分別を調べる方法の利便性を向上し、ごみの減量を図るため、ごみ分別辞典サイト「こおりやまごみサク」がスタートします。

- 1 開始日 2024年4月1日（月）
- 2 利用方法 ①以下のリンクまたはQRコードから「こおりやまごみサク」にアクセス  
<https://www.gomisaku.jp/0335/>  
②分け方・出し方がわからない品名を検索欄に入力
- 3 利用料 無料
- 4 お問い合わせ先 郡山市3R推進課（TEL：924-2181） ※4月1日からは「5R推進課」



#### <導入の経緯>

郡山市は、1人1日当たりのごみ排出量が令和2(2020)年度、令和3(2021)年度の2年連続中核市ワースト1位です。ごみ分別辞典サイト「こおりやまごみサク」の活用で、ごみ減量の効果が期待されるため、導入することとなりました。

#### <ごみ分別辞典サイト「ごみサク」とは>

株式会社G-Place（ジープレイス）（本社：京都府長岡京市）が運営する、家庭ごみの減量化・適正排出を促進し、地球環境に貢献するための分別辞典サイトです。品目ごとに、ごみ・資源物の分別を簡単に検索することができます。

「ごみサク」はリユース等に関する広告収入などで運営されており、自治体は導入・運用費無料で利用でき、全国200以上の自治体が掲載しています（2024年4月1日現在）。県内では須賀川市と柳津町が掲載しており、郡山市は県内3番目の掲載になります。

特徴1 豊富な検索ワード 郡山市は826点の品目検索に対応しています。

特徴2 絵文字で見やすい 検索のヒット一覧に分別の種類が絵文字で表示されます。

(例)



燃やしてよいごみ 燃えないごみ 資源物(その他紙) 粗大ごみ

#### <その他>

株式会社G-Place様とは、食品ロス削減のためフードシェアリングサービス「タベスケ」導入に関する協定を2023年10月11日に締結し、12月1日から「こおりやまタベスケ」がスタートしています。



2024（令和6）年に郡山市は市制施行100周年を迎えます！！

ひらけ 未来へ こおりやま

【参考：郡山市のごみ減量に関する新たな取り組み】

開始時期	内容	目的	関係企業
2022年2月24日～	手前どりPOP	食品ロスの削減	市内小売店
2022年9月7日～	ペットボトル回収機	ペットボトルのリサイクル	株式会社セブン-イレブン・ジャパン
2022年11月1日～	使用済インクカートリッジ回収	インクカートリッジのリユース・リサイクル	ジット株式会社
2023年1月16日～	不要品リユース（ジモティー）	家具・家電のリユース	株式会社ジモティー
2023年2月1日～	小型家電宅配便回収	パソコン・小型家電のリサイクル	リネットジャパンリサイクル株式会社
2023年11月24日～	不要品リユース（おいくら）	家具・家電のリユース	株式会社マーケットエンプライズ
2023年12月1日～	フードシェアリングサービス「タベスケ」	食品ロスの削減	株式会社 G-Place
2024年4月1日～	ごみ分別辞典サイト「ごみサク」	ごみの減量化及び適正排出の促進	株式会社 G-Place

※市ウェブサイトはこちらからアクセスできます。

<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/55/81251.html>



手前どりPOP 【市内 166 店舗で実施】



ペットボトル回収機

【市内 76 店舗に設置】



インクカートリッジ回収ボックス

【協奏後 59.6kg 回収】



不要品リユース（ジモティー）

【協奏後投稿数約 13,000 件】

まだ使える粗大ごみはジモティーを活用してリユースしましょう！

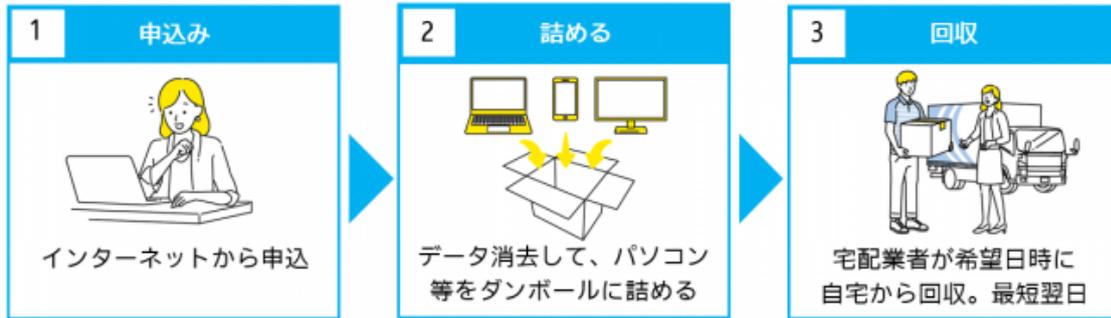
登録料・手数料は無料！ 5分で投稿完了！ 近所でそのまま手渡し最短当日中に取引完了！

不用品処分を無料です！

家具 投稿

ジモティー

小型家電宅配便回収 【協奏後 4,217.3kg 回収】



不要品リユース (おいくら) 【協奏後依頼数 77 (依頼商品数 203)】



タベスケ

- ユーザー数 3,719 人 (令和 6 (2024) 年 3 月 29 日現在)
- 協力店数 16 店舗 (令和 6 (2024) 年 3 月 29 日現在)
- 食品ロス削減量 953,039 グラム (令和 6 (2024) 年 3 月 29 日現在)

